

平成30年度 当初予算要求の概要

局・区名

消防局

要求総額

3,844

百万円

(対前年度予算 + 22.4 %)

局区予算要求方針

消防局では、消防の使命である市民の生命、身体及び財産を守る責務を全うすることができる、市民が安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりを実現するため、消防機関に必要な資機材及び設備を整備し、消防力の充実強化を図ってまいります。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 救急救命体制の充実強化

要求額

◎ 救急隊の増隊

8 百万円

取組内容

増加傾向にある救急需要に対し、予防救急及び救急の適正利用の推進とともに、速やかな対応を図るため、救急ワークステーションに救急隊の増隊を行う。

2 大規模災害等に備えた防災拠点の整備の推進

○ (仮称) 堺市総合防災センター整備事業

494 百万円

取組内容

本市における総合的な防災拠点となる(仮称)堺市総合防災センターの整備に向けて、敷地造成外工事及び建設工事設計を引き続き進めるとともに、展示施工に係る実施設計に着手する。

3 情報伝達体制の高度化の推進

○ 消防行政統合システム整備事業

773 百万円

取組内容

聴覚・言語機能障がい者向けのスマートフォンを活用した音声によらない119番通報システムである「ネット119」の追加など機能強化を図りながら、消防行政統合システムの更新を進める。

行財政改革の項目

1 警防業務の充実強化

効果額

○ 消防協力事業所の拡大

－ 百万円

取組内容

大規模特殊災害発生時に備え、企業・事業所の組織力を活かし、各事業所がボランティアとして活動できる体制を構築し、地域防災力を強化していくために、事業所の新規登録をめざす。

2 財源確保の推進

○ 火災予防行政の充実に向けた財源確保の推進

1 百万円

取組内容

火災予防の各種広報活動事業を更に推進し火災の撲滅を図るとともに、新たな財源を確保するため、寄附の公募に加え消防局のイメージキャラクターであるタッシーのLINEスタンプの販売を図り、火災予防事業に活用する。